

# SARSコロナウイルス抗原キット「GLINE-2019-nCoV Agキット」使用方法

## はじめに

### ① 箱から添付文書を取り出し、しっかり読む



## 事前の準備

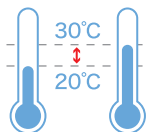
### ② スムーズに操作できるよう事前に準備をする ぬぐい液の採取③から判定⑩までは一連の流れとなっ ています。

キットの構成品がすべて揃っていますか？



※製品写真は1テスト包装品です。予告なく外観等が変更になる場合があります。

キットの温度は室温 (20~30℃) に戻っていますか？



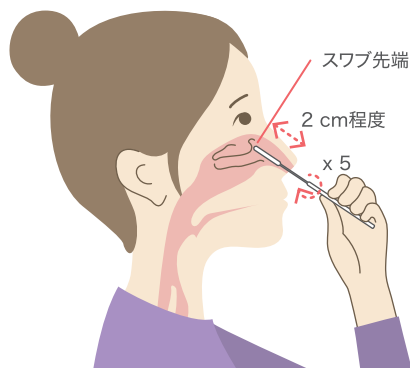
キット箱の穴をくり抜いてチューブ立てにしましたか？



※製品写真は1テスト包装品です。予告なく外観等が変更になる場合があります。

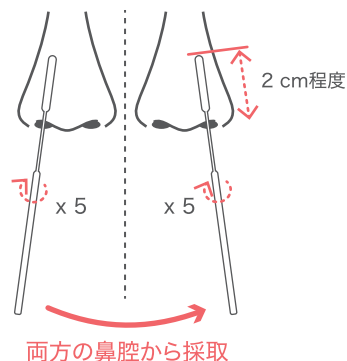
## 鼻腔ぬぐい液の採取と検体の抽出

### ③ スwabを鼻孔から2 cm程度挿入する



- ・粘膜部分をぬぐうように、ゆっくり挿入
- ・Swabを5回程度ゆっくり回転
- ・そのまま5秒程度静置
- ・その後そっと引き抜く

### ④ 同じSwabで、もう片方の鼻腔でも同様に採取



両方の鼻腔から採取

### ⑤ Swabを抽出液に浸して検体を抽出する



- ・チューブの中でSwabを軽く摘まみながら上下させる (15秒以上)
- ・抽出後はしごくようにSwabをチューブから引き抜く

### ⑥ チューブのふた(滴下チップ)をしっかり装着

- ・ふたを装着した後、軽く指ではじくなどして、よく混ぜる



<ふたをした後の注意>  
滴下チップには穴が開いているので

- ・チューブを強く押さない
- ・チューブを強く振らない
- ・チューブをひっくり返さない

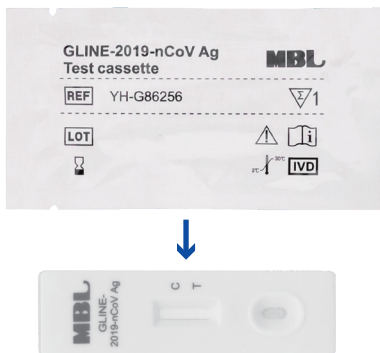


ふたをした後はチューブをキット箱に立てておく。

# SARSコロナウイルス抗原キット「GLINE-2019-nCoV Agキット」使用方法

## 滴下

### ⑦ 使用する直前に反応カセットを袋から取り出す



### ⑧ 反応カセットに滴下する



#### <重要>

- ・反応カセットを水平なところに置く
- ・チューブを反応カセットに対して垂直に持つ
- ・滴下部に約**2.5 cm**上から**3滴**滴下
- ・滴下後は室温（20～30℃）で**15分間**静置

## 結果判定

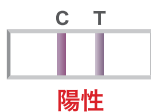
### ⑨ 滴下から15分後に結果判定



#### <注意>

- ・反応中はカセットを動かさないでください
- ・20分以上経過すると正しい判定ができません

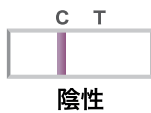
### ⑩ 判定方法



陽性

CとT部分に赤紫色のライン

ラインの色味や濃さによらず、  
両方のラインが確認できたら陽性としてください。



陰性

C部分のみに赤紫色のライン

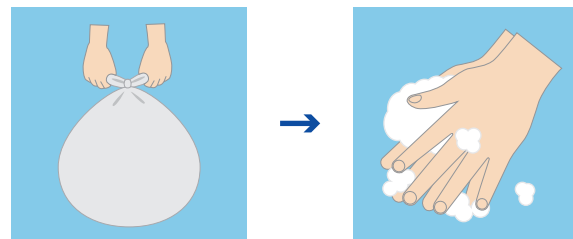


無効

C部分に赤紫色のラインが認められない

判定できません。  
新たなキットで検体採取からやり直してください。

## 使用済みキットの廃棄



ご家庭等で使用したキット(スワブやチューブ等を含む)を廃棄する際は、ビニール袋に入れてしっかりと縛り密閉してください。その後、お住いの自治体の規定に従い廃棄してください。また、ごみを捨てた後は手を石鹸を使ってよく洗う等一般的な感染症対策を行ってください。

参考：環境省ウェブサイト

「ご家庭でのマスク等の捨て方」

[https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp\\_contr/infection/leaflet-katei.pdf](https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/leaflet-katei.pdf)



操作手順を動画で見る

「GLINE-2019-nCoV Agキットの使い方」

動画でわかりやすく操作方法を紹介しています。

## お問い合わせ

# 0120-531-231

受付時間 | 平日9:00～17:00 ※土日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く

製造販売元

**MBL 株式会社 医学生物学研究所**

A JSR Life Sciences Company <https://ivd.mbl.co.jp/>

<本社所在地>

〒105-0012

東京都港区芝大門2丁目11番8号 住友不動産芝大門二丁目ビル